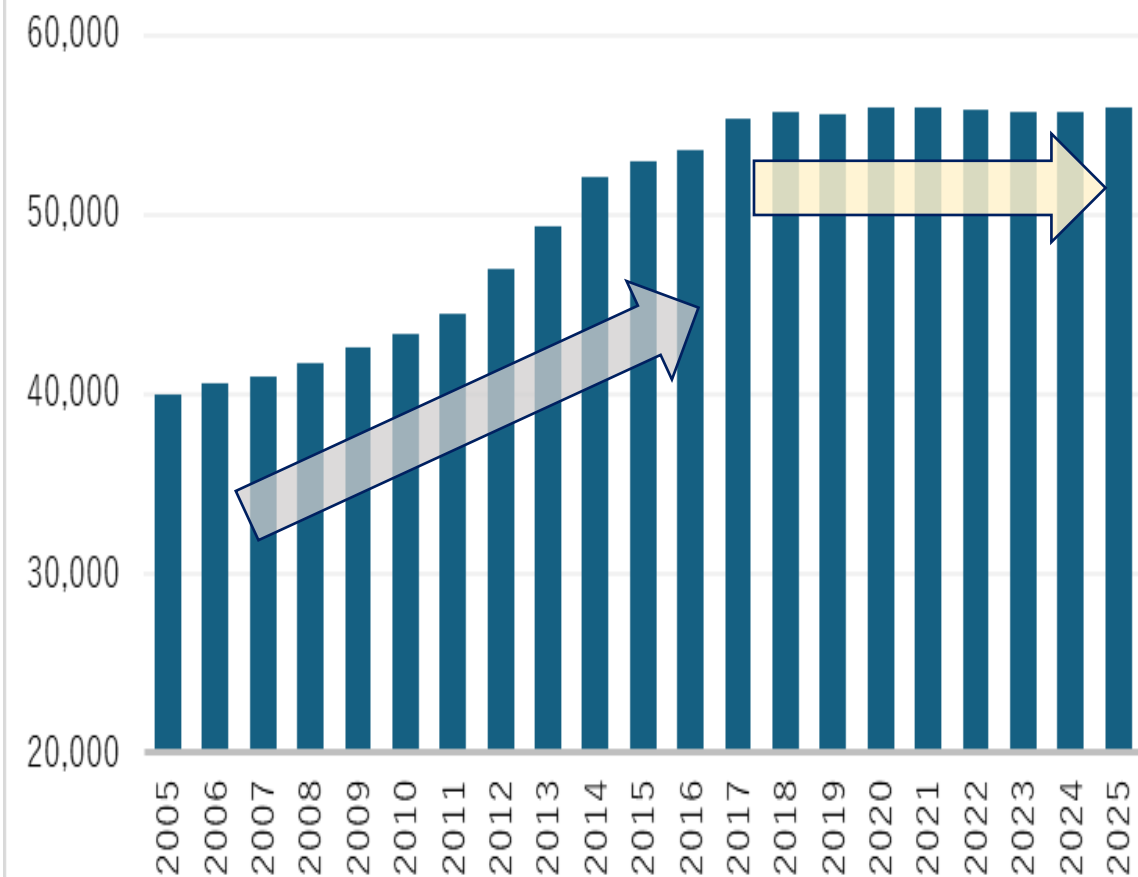


ローソンの取り組み

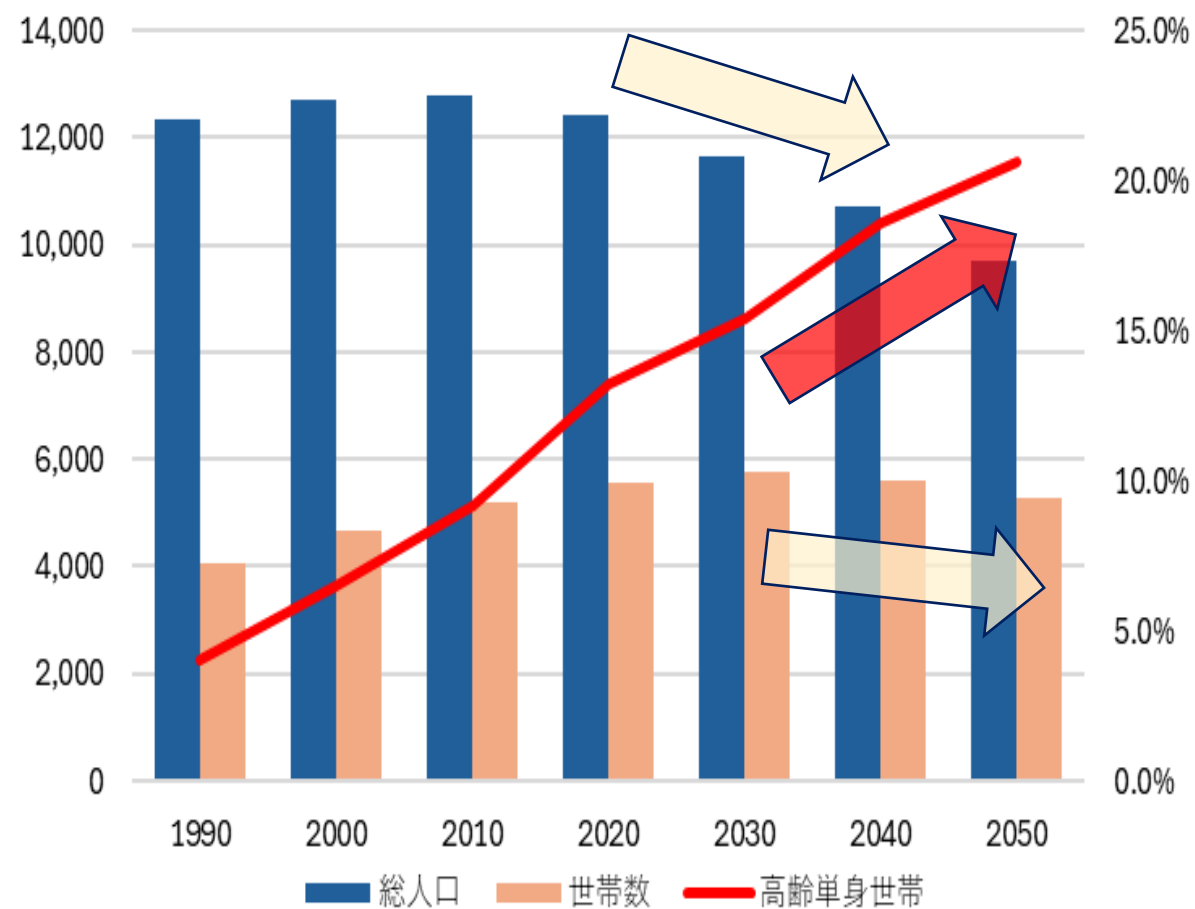
2025年11月18日
株式会社ローソン
執行役員 開発本部長 高橋忠男

コンビニエンスストア店舗数



※1 日本フランチャイズチェーン協会「コンビニエンスストア統計データ」より
 ※2 2025年データは9月現在

人口及び世帯数の推移（イメージ）



※1 国税調査並びに国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」及び「日本の世帯数の将来推計」を参考に作成

地域のライフラインとしての役割

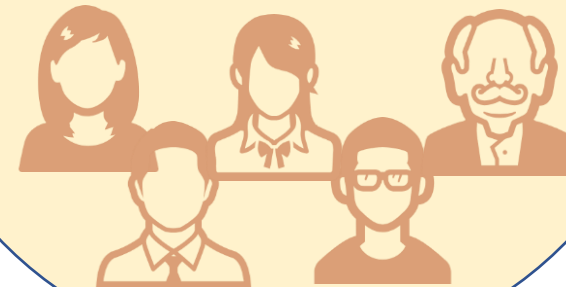
生活に必要な
機能



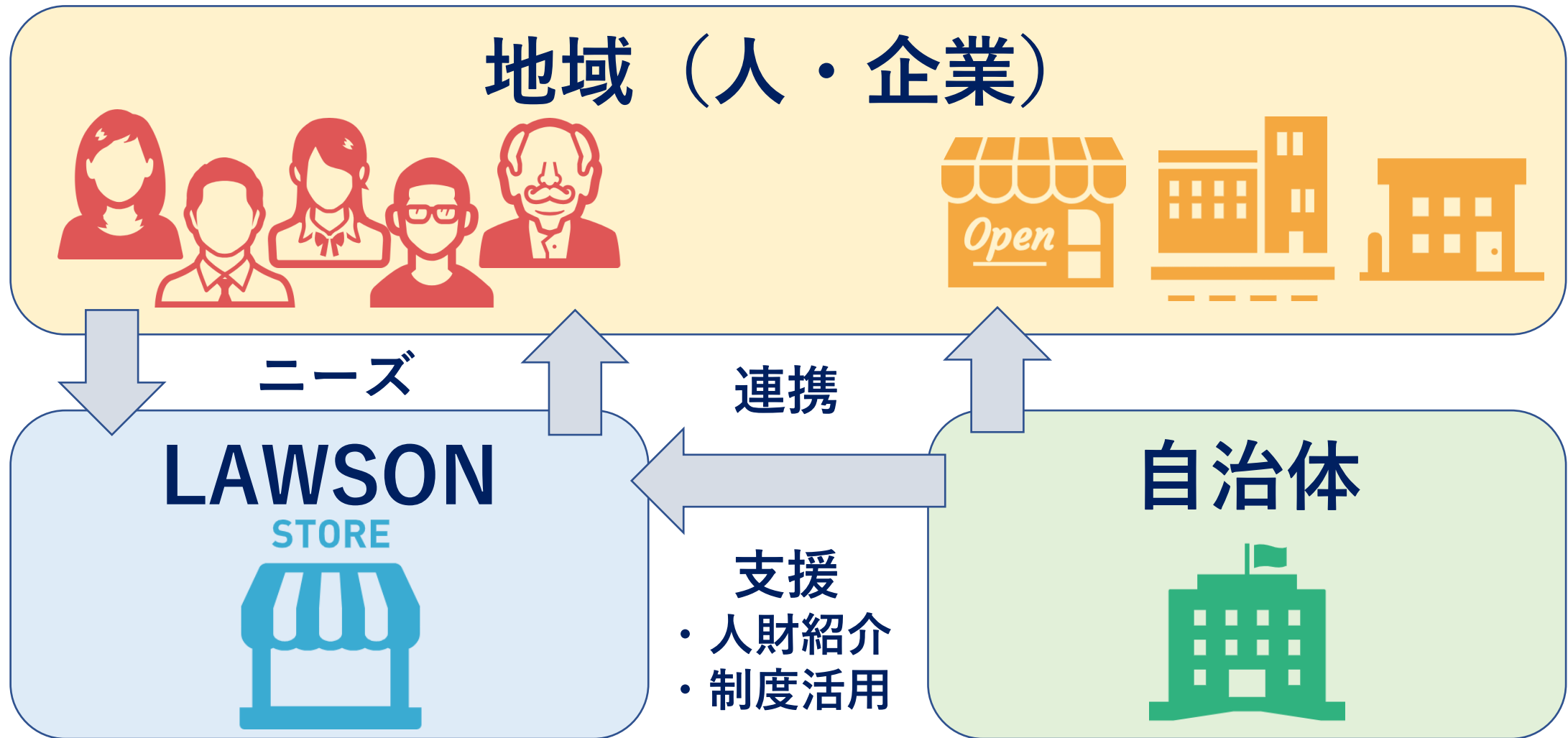
“普通に”
買える場所



コミュニ
ケーション

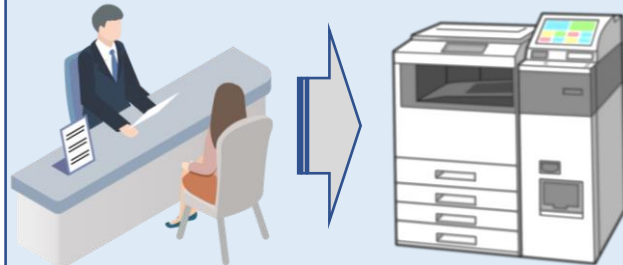


地域、自治体との連携が鍵



マチのほっとステーションとして

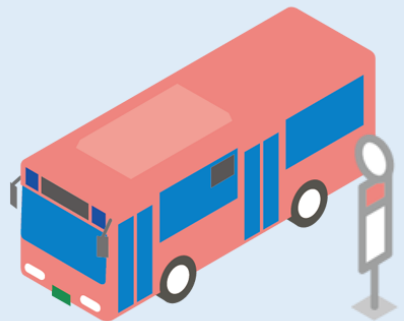
自治体サービス代替
(マルチコピー機)



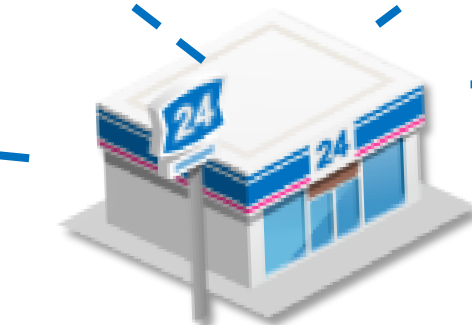
薬の取り扱い
服薬相談



オンデマンドバス
乗降スポット



銀行・郵便局
(ATM・ポスト)



今あるサービスの一例

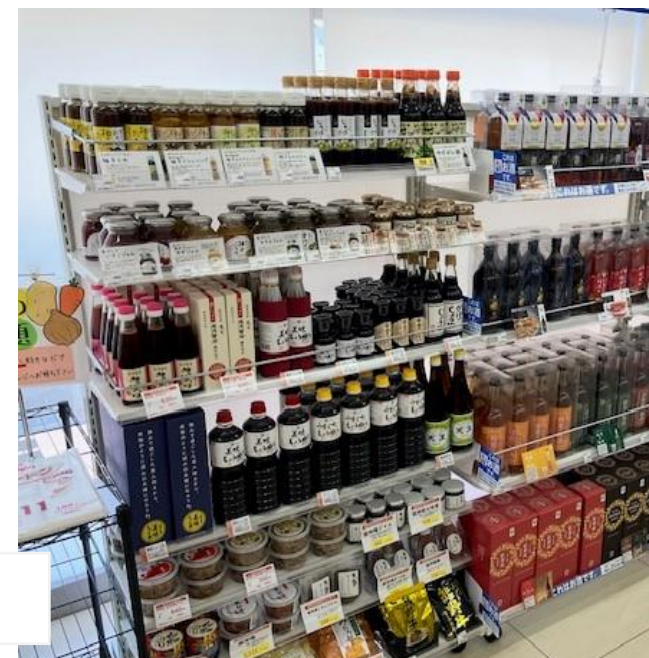
コミュニケ拠点 地域産業発信



龍神村西店
和歌山県田辺市



地産商品の発信拠点



生鮮品・デイリー商品 等の品揃え



八頭町丹比店
(鳥取県八頭郡)



本屋がなくなる町の要請 交付金を一部活用



立山町役場店
(富山県中新川郡)



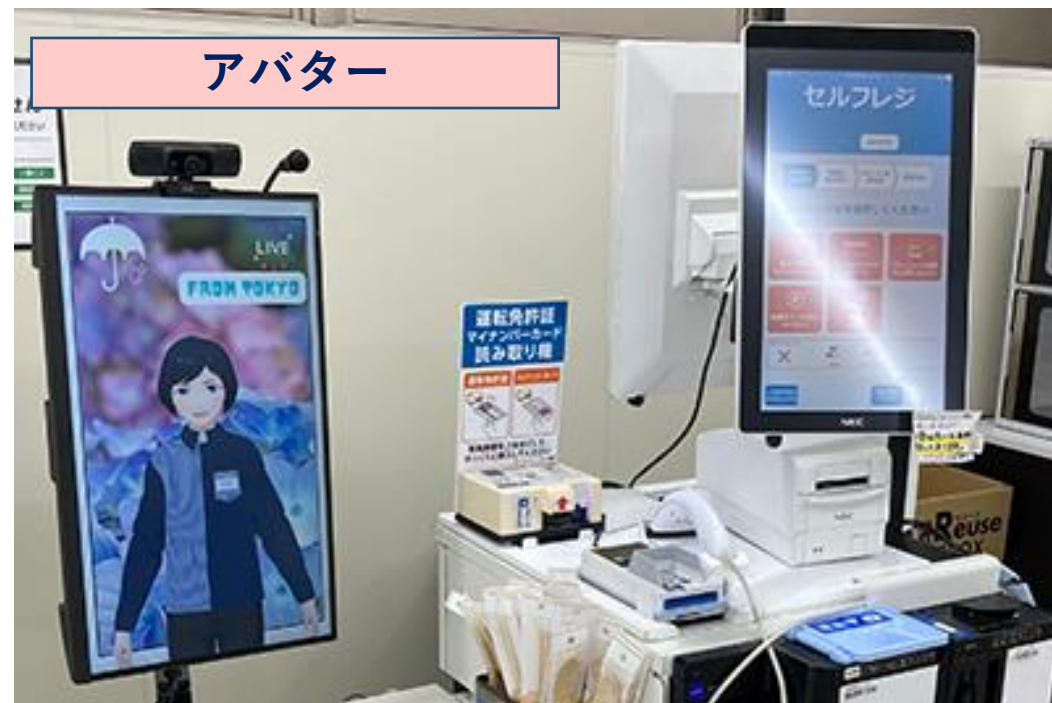
コミュニティスペース

人手の確保またはその代替策も継続には欠かせない

お掃除ロボ



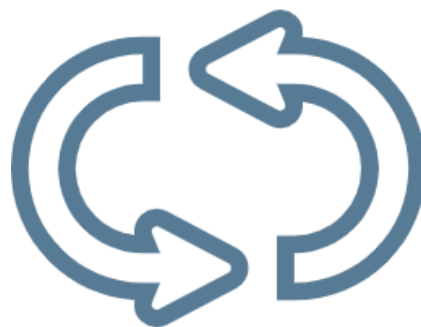
アバター



長きに渡って「存続すること」に繋がる

サービスの 存続・増加

- ・ 他サービス取り入れ
- ・ 地域コミュニティの場



地域の 暮らしやすさ

- ・ 人流の変化
- ・ 人口の変化



災害時には店舗が地域住民の支援拠点となる

災害支援コンビニ

停電時の電力確保



店内厨房の活用による 災害時専用メニューの提供



店舗が核となり、地域の様々なサービスや機能と連携



ハッピー・ローソンタウン

よろず相談機能

健康、金融、通信
自治体サービス

その他

ライドシェア
ドローン配送
コミュニティスペース
・情報発信

マチの日常のお困りごとと解決、寄り添った存在に